

「助けての 小さなサイン 受け止めて」 11月は児童虐待防止推進月間です。



知ってください、オレンジリボン運動を

オレンジリボン運動とは

「子どもへの虐待をなくしたい。」

その気持ちを込めて「オレンジ色のリボン」を広める市民活動です。リボンには、子ども虐待の現状を広く知らせ、子ども虐待を防止し、虐待を受けた子どもが幸福になれるように、という気持ちが込められています。

キャンペーンのお知らせ

次のとおりオレンジリボンキャンペーンを行います。当日は各会場でオレンジリボンを配布します。リボンを使いそれぞれの立場で子どもへの虐待をなくしていく輪を広げてもらえればと願っています。ご協力をよろしくお願いいたします。

○駅前での街頭啓発

【日 時】11月20日(木) 6時30分～7時30分頃

【場 所】JR近江今津、新旭、安曇川 各駅前

○青少年育成大会会場に啓発ブースを設置

【日 時】11月23日(日) 13時～16時

【場 所】新旭公民館1階ロビー



真実の愛をみつめる少女の感動の物語

教材上映用ビデオ「ハッピーバースデー」を観て、感じて、考えてみませんか。

子ども家庭相談課では、教材上映用ビデオの貸し出しを行っています。ビデオの貸し出しは無料です。また、希望される場合、当課の職員が会場に行き子ども虐待や子育てに関する話などもさせていただきます。子ども向けの上映会や保護者、関係者向けの研修会などにぜひご利用ください。

ハッピーバースデー



(あらすじ) 母親からの精神的虐待によって心と身体に傷を負った主人公のあすかは、祖父母の励ましによって癒され、人間への信頼と自らの生きる力を育んでいきます。同時に、重度の障がいをもつ少女とのふれあいを通して、一人ひとりの人間の命の尊さも感じとっていきます。

- 原 作/青木 和雄(金の星社・刊)
- 監 督/出崎 哲
- 声の出演/佐久間信子、岡野浩介など

- 文部省選定
 ●日本PTA全国協議会 特別推薦
 ●青少年育成国民会議
 ●映倫青少年映画審議会
 ●日本子どもを守る会
 ●東京都知事推奨

◆貸し出しについて

- ・ビデオは80分(VHS)です。上映に必要な機材は各自でご準備ください。
- ・上映を希望される場合、下記までご連絡ください。
- ・相談課職員による講演を希望される場合、あわせてご連絡ください。

◆貸し出し対象(例)

- ・保育園、小中学校、図書館、公民館などの公共施設での上映会
- ・子ども会やPTAでの研修会、各地区での人権学習会 など

【連絡先】市役所健康福祉部子ども家庭相談課 ☎(25)8517 ☎(25)5490
 ✉kodomu@city.takashima.shiga.jp

広げよう!
子育ての輪



子育てサロン「りんごの木」に来てみませんか?



子育てサロン「りんごの木」は毎月第2・第4水曜日の午前中に、安曇川世代交流センターで活動しています。今年7月に活動を始めたばかりのグループで、口コミで集まった0歳から3歳ぐらまでの子どもたちがお母さんやおじいさん、おばあさんと毎回楽しく遊んでいます。なぜ、名前が「りんごの木」? それは、活動している安曇川世代交流センターのモニユメントに、大きなりんごの実がなっているからです。活動では、自由遊びや親子ふれあい遊びをはじめ、施設の特徴を生かして、地域のお年寄りや市民の皆さんとのふれあいを多く取り入れています。先日も、高齢者のサロンに参加されているお年寄りの方たちと一緒に「ミニ運動会」を楽しみました。



10月1日 NEWS

子育てのつぶやき いい話

私の子育て

私の子どもは2人。1年生の息子と1歳5か月の娘がいます。お兄ちゃんは、甘えたでマイペース。何をしても時間がかかります。「早くしなさい」が私の口癖のようです。

妹は、とにかくいろいろなことに興味津々。茶碗に手を入れてかきまわしたり、棚の中のもの全部出したり、カニを触って指をはさまれたり…。大人は大変ですが、「ママ」「わんわん」等としゃべったり、お兄ちゃんについて歩いたり、しゃがんだり、覗き込んだりするしぐさがたまらなくかわいくなります。

そんなかわいい娘に大人たちはメロメロで、お兄ちゃんは嫉妬しています。あるとき、「どうせ僕なんかかわいくないんや、僕のこと嫌になっただんや」と言って怒ってしまいました。

話を聞くと、妹には何でもしてあげて僕には「1年生やろ」といってしてくれないことがいっぱいあると涙をためて訴えます。そんなつもりはなくても、つい言ってしまう言葉や態度が、こどもを傷つけていたことに気付きました。

「そんなことないで。大好きや」と言っても、なかなかわかってくれません。そんなときは、支援センターで教えてもらった『わらべうた』をしています。子どもも大好きでお兄ちゃんも喜んでくれます。「もう一回!」二人そろって言ってきました。「子どもと向き合っただけでね」と先生に言われたことを思い出しました。

毎日忙しくて大変ですが、こどもの笑顔に支えられて、また今日も育児を楽しみたいと思う私です。

=子育て支援センターへの問い合わせ=

- マキノ地域(マキノ児童館内) ☎(27)8187
- 今津地域(今津東保育園内) ☎(22)4833
- 朽木地域(朽木保育園内) ☎(38)2070
- 安曇川地域(古賀保育園内) ☎(33)1540
- 高島地域(高島保育園内) ☎(36)0660
- 新旭地域(大師山さくら園内) ☎(25)3399

